

(新生徒会長の便所)

作者／如月ゆう

(マイク位置指定)

(方角、左、右、上、下、正面、背面、右面、左面)

(距離→密着・近・中・遠)

(人物指定)

(かな→か) 每回//ジチ

卷之三

(track=-----)

(三)

卷之三

卷之三

(か)いきなり、何を言つてゐるの?私は見ての通り忙しいの。そういうのは後にしてくれる?

(は)おい、そんなのいいから答えよう。あの校則は何なんだよ

(か)はあ…何、どの校則の事?沢山ありすぎて分からんんだけど

正面·近

(は)ふざけるなーお前が生徒会長になつてから定めた校則のー」とだよー

(か)ああ、あの素晴らしい校則の事ね

(は)まあ～お前は何を叫んでるんだ～あれが素晴らしい校則だと?

(は)女子生徒の間で男を男子生徒は聞かなければいけない

(は)もし、迷ひつたる選挙とか…差別だのいんなの…

(か)差別ではないわ。区別よ

(は)回りだよー

(か)ねばせぬか、あんたヤハカの誰に向かって口をあぶりの?

(は)え?

(か)私はJの学園の生徒会長なのよ～なのに、その口の効や方は何?～うやうやしくてこんなのは

(は)うやうやしくてなんか…

(か)嘘やべ、Jぬべんなやべ。Jの野と2人やセヒシトモハルヘ。

(少しの間)

(やや左近)

(か)セヒ、Jれで遠慮なく詰せんわね

(か)まづ、大前提として私はね男が嫌いなの

(は)知つてゐよそれぐらひ、かなえは昔からひつだつた

(か)ああJめんね。勘違いやせ

(左・密着)

(か)私はせぬかが思つ数十倍も男が、男といつ生き物が嫌いなの

(か) 懸念で、物事を下半身基準でしか考えられない醜い生き物

(か) それが男よ

(正面・中)

(は) 偏見にも程があるだらうなの一世の中には良い男だつて

(食い気味に)

(か) 陋ないわよ。良い男なんて

(か) 私がこれまで男にやられてきた仕打ちは数え切れないわ

(か) 電車に乗る度に痴漢にあつて、捕まえて訳を聞けば女が悪いだの言い訳ばかり

(か) 街を歩くても、胸にしか視線は集まらない

(か) 以前吐血を断つた時も、こんな捨て台詞を吐かれたわね

(か) 「男を誘つよつた体をこいつのハセに」「ハセヒチが」

(か) 「これで男を嫌いにならない方がおかしいと思わない?」

(は) 確かに…そんな経験をすれば嫌いにならう。でも、それでも…あの校則は

(右・近▶密着)

(か) 間違つてゐるとしても、たかが生徒が、この生徒会長に向かつて

(は) ま、まつて

(か) 幼馴染だから多めに見てたけど、はるかも正真正銘男なの

(か) この学園では男は女の奴隸。あなたも例外では無いの

(声を震わせて)

(は) どうどう…」とだよ

(正面・近)

(か)簡単な話よ。今から私は命令するのに全て従つたから

(か)まぢか…いいの、この服を着てもいいのかしきり

(は)せ…向こうに立たよ…この服つて…女性物だわ。

(は)なんで僕が…こんな服を着なきゃ

(か)迷ひの…私の…生徒会長…女…

(は)違う…僕はただ…幼馴染のかなえを止めに来ただけで

(か)ない、その田舎見は失敗ね

(か)せいいの私は私には勝てない。分かつたらその服を着て…着なければ選挙に立たないから

(は)うう…分かったよ…着のよ…着ればいいんだろ

(正面・密着)

(か)あなたは私には勝てない。分かつたらその服を着て…着なければ選挙に立たないから
(は)うう…分かったよ…着のよ…着ればいいんだろ

(正面・密着▶近)

(一タ一タ笑ひながら)

(か)ふふつ、こ…な。はいはははははは

(track2 -----)

(正面・中)

(弱々しげ声で)

(は)かなえ…服…着たが

(か)随分と時間がかかったわね。待ち時間の間に仕事が片付いてしまったわ

(せ) こいつが…ないだら…」こんなのが…初めて着るんだから

(正面・中・近)

(か) さらり、思つた通り…似合つてゐるね

(せ) 虚だ…」こんなのが…僕に似合つわけ…ないだら

(か) 虚じやなつわよ。せどりに似合つてゐる

(か) あなたは昔から女性よつゝせつゝ顔付がだし、体も小柄だからね

(か) 甲の処理もわやべつてつね、肌もスベスベで綺麗…女性だつたら甲子ノ月ノレブルよ

(せ) みんな事情われても…嬢つづなつから

(か) もれほ黒いštのアリバイだ

(せ) あつだよ。僕だつて男なんだ

(正面・中)

(か) ぐだりなじわね

(か) 黒のアリバイだよ、毎晩トヤシルノコノ、一緒にアリバブ箱に捨てるの

(か) ところか、スルヘント福の方を腰こしすねのへ。

(動揺しつゝ感じ)

(せ) パ、あ…」ねは…その…

(か) 手、退けなさい

(せ) こや…だ

(か) 3枚目はなつわ。奥土なつて

(せ) いの…

(正面・近)

(か)「ふらは、やっぱってやるのスカーティング」

(は)似合つてなんか…なじつて…

(か)やっぱ、仕上がり…「これ…負けへへだる?」

(は)なんだとされ

(か)あら、知りなこ…「ワイッグよ。」れを付けたりはるやは女の方になれるわ

(は)もう…十分だね…「これ以上は…流石に

(圧強め)

(か)向~まだ逆うつて~

(は)くそ…分かったよ

(少しの間)

(か)完璧、これであなたは正真正銘女の子よ

(小声)

(は)違う…僕は男だ

(低めの声)

(か)何…の態度…「ダメ」

(は)え?

(か)本当は女裝姿だけでも許してあげようと思つたけど…「これはほつつけが必要ね

(は)かなえ…何をほつて…

SE スカーティング

(正面・中)

(は)あ…え?

(震えた声で)

(は)どうして…かなえの体に…ちんちんが…ついて…

(か)あなたには教えてなかつたわね。私はふたりなの

(は)ふた…なり?

(か)そつよ、私は女性でありながら、男の象徴であるちんぽがついてるの

(か)皮肉な話よね。男が嫌いで嫌いでしようがない私の股間には何よりも男を象徴するものがあるんだもの

(は)ちよつと…まつて…その…サイズ…おかしい

(か)そつよ、私のちんぽは特大サイズ。はるきの短小ちんぽと違つてね

(は)な…なんで知つて…

(か)別に、そんなの今はどうでもこじりよ?

(正面・中▶近)

(か)ち、しつけの時間よ

(か)せぬせ、」私のちんぽを舐めて」奉仕しなさい

(は)は…かなえ…お前…何書いてんだよ…僕がかなえのを舐めね…そんなの無理に決まつて…

(か)嫌なら退学よ

(は)もう…もうだつて…」んなの…口に入れたくない…

(か) な、運転ね。やうやうなり

(は) ま、まつて……わかった……わかったから

(か) 何が分かったの? やべと! まつて。

(小声で恥ずかしい声) (元)

(は) 盤ねるよ

(か) 何へ聞けない

(は) 盤ねます

(か) 大きな声ではつもつと聞いて、何を盤ねるの?

(絞り出したような声)

(は) かなえのかんせん盤ねます……盤ねわせ! トヤー

(か) 良く聞けました

(か) 私が満足したら許しあげる。それに、この私を満足させられたら校則の件、考えて
もうこわ

(は) わかつたよ……かなえを満足させりやねのよ! まつて……やんと盤ねるから

(正面・下方向・中)

(か) それじゃあ……まつて盤ねて

(は) まつて……あつ……れり……ん……にがい

(か) 無駄口呪かず! まつて盤ねな!

(は) んつ……あ……れりれり……ん……あ……れりれり……りゅ……りゅ……あ……つう……れりれり

(楽しさ!)

(か) それでいいのよ。次は……裏筋をなめて

(は) ふつ……ふつ……んん……れ——ふつ……れ——ふつ……ああ……ん……れ——ふつ……れ——ふつ

(色っぽい声で)

(か)ああ……」の光景・凄く興奮しちやう

(か)昔からの幼馴染に女装させて…ちゃんと舐めさせの…最高ね

はんやがんなの僕がよ

(か)ああ……」れ……我慢大王シテサムヒヤウ……かとコトばつだつになつやつ

(か)何がNag?ちゃんと我慢汁も舐め取りなさい、出来なしない退学よ

(ラ) 横須賀マリーナホーリー...、(ル) ポートの舟橋吸二、(ナ) ニ

卷之二 想象之口語

卷之三

(か)ん...い...それ...凄く...い...わ

(世)ん...じゅるつ...ああ...れろれろつ...れろれろつ...じゅるるつ...ん...じゅるるつ...

(か) ふふつ、涙目になつて…可愛い

かん、…そろそろね

114

（か）じぶんの醜くない…そのおもろくてなやか

（は）（は）（は）（は）（は）（は）（は）（は）（は）（は）

(か) 分かつたらさうせんと舐めなさい

(は)んい……れゐれい……れゐれい……じゆゆい……あひ……れ——りい……れ——りい

(か)あつ…生徒会室は汚世ないから…ちやんと咥えて飲むのな

(か) ほるや…そろそろイケわよ…一滴残さず飲みなさいよ

(は) あ... し... わ... は... し...

(か)
んつ
…
イクつ

卷之三

(は)んぶつ!

(か)だめ、逃がさないわよ

(せ) えんじ...え...だらり...おきのれ...お...めめ

(か) わやくと餓おなじく、少しどきり逃がしたの興奮じやくわんかい

(せ) えいへ...おおめへ...おおめへ...おおめへ

(か) 口へ口へ顎あごへ睨むむへ

(正画.近)

(せ) ぐぐ...ああ...ぐぐ...ぐぐ...ぐぐ

(か) ふらつ、遠じ精液たつぱつね。わやくと口をくみこむよ

(せ) えいへ...え...あひ...えん...

(口をくみこむ音を出す音)

(か) われじやく最後は...分かぬわよねへ...なんじゆつか

(#口をくみこむ音を出す音)

(せ) えいへ...ああ...「おおむね」...やがてした...

(track3 -----)

(正画.近)

(か) せぬれ...ぐ、かくじくのせこね。黙じて黙じてなごむじくね

(せ) なあ...わい...遠吠つただぬへ...校則の件...わやくと並んで

(か) せ、口をくみこむへ

(せ) え?

(か) 私はまだまだ満足してないんだよ?

（は）え、だうて……さつき……沢山……だして……へ？

（か）残念ながら、私のchinboはまだ萎えてない、欲求を満たしきれてないのよ

(は)「…だ

(か)嘘じやないわよ。私のchinboはその辺の男と比べても特別強いのよ

(左・密着)

(か)一発出した^ハ藝^ヒ者^ガニヤ^一あなたの短^ハ小^ハ新^ハ魚^ハんほとに遡^ハのよ

(正面・近)

(は)は…?最後までつて…どうこう

(か) いわう事よ

（あ……だめ……ちよつと……待つて……）は……ダメー

(か) 抵抗しても無駄よ。大人しく入れられなさい

S
m
挿入

(は)あ"つ…がつ

(か)んん…流石に…キツキツね

(は)うつ…あつ…いだい…かなえ…やめて…抜いて…いたい…いたい

(か)無理よ。ほんとうに私は満足するまでちゃんと付き合つてしまわないとね

(は)やだ…やだ…」んなの…やだあ…。僕…男なのに…ぬいて…ぬいてえ

(か) らうへ、せぬや...いい顔してねわ

(か) いつもの小生意気な顔も好きだけど…辱めを受けた今の顔は…もうと好きよ

(は)うう…あ?…やめ…て…いたい…いたい…おしご…ト止かせり…

（か）安心して、すぐに痛いから気持ちいいに変わるからね

(は)なに…おひでえ

SE ピストン・普通

(は) うつうつうつああかなえだめ動くのダメうつうつああ

(か)すぐ慣れるわよ、我慢して

(か) そんな事ゆつて……体は正直ね

କାନ୍ତିର ପାଦରେ ପାଦରେ ପାଦରେ ପାଦରେ

110

(か)自分で気付かないの?股間が腫らん[どるの

(正面中)

おかしい

(か) ふふつ、口でまなんとでも聞かれてよね

(か) ぱる、体は素直。はるかは馬の子なのに、かくはお尻に入れられて興奮して勃起しちゃう

(右・密着)

(か) 感應する

(正面・中)

(か) せり…やへせつぐのど…お匂の中…サボハサボハ織ぬせり…わいたよ

(せ) かがひ…僕は…変態じやなこひ…おひ…ススヒ…せあせあ…ひ…お…スリサル
ん

(か) 横に轟が玉てわだわね

(せ) かがり…おひ…おひ…おひ…おひ…ススヒ…ハハ…おひ…おひ…おひ…スヒ…ハ

(か) 何が違うのかつむへ…女の下あたこな可憐こ豊や姫玉つむこ

(せ) かがり…おひ…おひ…おひ…おひ…おひ…おひ…おひ…おひ…おひ…おひ…おひ…

(か) おれ…おれ…おれ…おれ…おれ…おれ…おれ…おれ…おれ…おれ…おれ…
おれ…おれ…おれ…おれ…おれ…おれ…おれ…おれ…おれ…おれ…おれ…おれ…

(か) 我慢つねソトニシのよ、今いのサボハサボハ織ぬせり…わいたよ
人だか人だか

(せ) おれ…おれ…おれ…おれ…おれ…おれ…おれ…おれ…おれ…おれ…おれ…
おれ…おれ…おれ…おれ…おれ…おれ…おれ…おれ…おれ…おれ…おれ…

(正面・壁上)

(か) なり…本氣を呪わしておこな

(せ) く。

SE ピアノ・激

(せ) おひ…おひ…おひ…おひ…おひ…お…お…お…お…お…お…お…お…
お…お…お…お…お…お…お…お…お…お…お…お…お…お…

ナシ

(か)つまらんなことばかりで、腰もないので自分を恨みながら

(は)あーあーあーあーはあはーあーひーあーあーはあーあーひーあーひー

(か)ひー…はあは…感じ…お尻がびしと締め付けて…

(か)お尻が…「なに…氣持つて…私も予想外だったわ

(は)うああ…ああ…ああ…だめだめ…お尻広げなさい

(か)ね、今度は締めたり…入れられたるの気持ちここにでしょ?

(は)うかうか…うか…うか…うか…うか…うか…うか…うか…うか…うか…

(か)何が違うのか…

(左・密着)

(か)そんな可愛らしい声で囁き、お尻も締め付けて…かんぱりもむりやへこ

(は)…うか…うか…ああ…だつて…されば…の…あつあつあ…うら…ああ…ああ…

(か)拳の黒い顔が、ローラードのたんぱくおこ

(は)「わ…だつ…そんな訳…なつ…僕は…僕は…男なんだつ…」こんなのが…僕がつ

(正面・近)

(か)嘘だと懲らし…」それ…鏡を見なさい

(は)ああ…「ア…な」のかね…僕…びくびく…あつあつ…う…

(か)ひー…おひー…おた締めつが強くなつて

(は)あーあーあーあーあ…やうあ…あつあ…う…う…なんか来
う…

(か)私も…そろそろ…イクわよ

(は)だめっ…だめ…あひあひ…こんな…絶対ダメなの…あひあひ…気持ちここに止まんなこつ

(正面・近・右・密着)

(か)ふらつ、やつと正直になつたわね……それなり最後の躊躇に……お尻の中に吐してあげる

は 一 や 一 そ れ は 一 か め 一

(か)もう抵抗しても無駄。あなたはもう…私のモノよ

卷之三

(正面近)

(か)ふふつ、いいわ…イキなさい! 幼馴染のふたなりちゃんぼで絶頂しなさい!

(は)あひあひあひあつーイクイクイクイクーイツツグツツ♥

卷之三
射精

(汗)あハ...ドハ...ナホ...あハ...あ...中...エヒ...お尻の中...熱...の...ドヒ...

(か)んつ...はあはあ...お尻キュンキュン締めぢやつて...可愛い♡

(は)あー…うー…ああ…はあはあ…ぼく…男なの…お尻で…いやちやつたあ

（は）「（なんの……おもねりやつたら）……僕……男の子じゅく無くなつやつひ

(か)ふうつ、それでいいのよ、あなたはもう男に戻らなくていいの

(か) 今日からあなたは私のお世話係ね。私が命令した事、何もかも従いなさい

(右・密着)

「れは命令だからね…迷うなことない」

(track4 -----)

(正面・中)

(か)せいろ、JRの資料…今田君にほんとうにこい

(は)え…」の量をへ…

(か)向か文句へもへ…

(怯えた感じ)

(は)あ…こや…向でもな…

(か)それと、部活動の経費の確認をお願い

(は)あ、うそ

(か)向へまだ何かあるの?

(は)こや…えい、JRの格好で行くへ…

(か)当たつ前じやない。まわせまわせ、私のお世話係なのみ。

(か)なう、それこに相応しい格好で西のヅカなの

(は)じめ…んの…」れだと…色々な人に誤解され…

(か)向處もまわせなこと欲しことだナジヤ、私は生徒会長であつ、女なの

(か) はるかは私のお世話係で、男。誤解されようが、何されようがそれは変わらない

(は) うん…

(か) 分かったらかいつたと仕事していく。ただでいい、仕事が多くて…」
だから

(か) これ以上私をイリつかせないで…」 分かったら返事

(は) はい…わかりました

(独り言)

(か) はあ…ほんと使えない

(少しの間)

(か) ねえ、それと…ヤツがからなきだけど

(は) はい…~

(か) 私の胸…見てるでしょ?

(は) え、いや…見てないよ

(か) 見え透いた嘘ね。その証拠に、股間が膨らんでるわ

(は) え、そんな…なんで…

(か) 嘘よ

(は) え?

(か) カマかけたの。勃起してなかつたら、そんなに焦らなこでしょ?..

(は) あ…え…いや…そんな事言われても

(か) はあ…昨日セックストいた時のはるかは女の子だったの

(か)結婚は男として私に欲情しちゃうのね

(は)そんな事聞われても…僕は…

(か)お仕置が必要みたいね

(は)え?

(か)いいから、来なさい

(は)え、いや…待つてよ…僕は何も

(か)乙度はいいな

(正面・中▶正面・ト方向・近)

(か)やつ…ひきだし跑がなさい

(は)「めぐなさい…僕はほんとにめぐなつもつじやなくて

(か)聞こ訳は要らな

(か)「れかうすお仕置、そのどれか1つでも抵辯したら嫌がつたつすれば

(か)問答無用で退室やむから、わかつた?

(消えるような細い声)

(は)せこ…

(か)それじゃあ口開けて?

(は)ん…あ~

(左・密着)

(か)私は優しくから前もって伝えてあげる

(か) 今からするのは…イラマチオ…あなたの喉に奥に私の…ちんぽをぶち込むの

(は)ん...ん?

(か) 抵抗はしないでね

(正面・下方向・近)

(か)ふふつ、「Jの無理矢理感…良い

（か）ふふつ、この無理矢理感…良い

(は) んうつー んうつー んうつー んうつー んうつー んうつー んうつー んうつー んうつー

(か)せぬナリ…感じぬドシナヘ。

(頭を横に振りながら)

(は)んんんーんぶつ...んぶつーんぶつーんぶつー

(か)なり、どうして…股間を膨らませてゐるのかしつらへ

(は) くうへんじい... うい... くうじい... うい... くうじい... うい... くうじい... うい

（か）頭掴まれて…喉の奥に無理矢理ちんぽ出し入れされてるのに興奮しちゃうなんてね

(は)んぶつーんぶつーんんつーんんんーんぱつーんぱつーんぱつー

(か) せんせーさん、ひつじのくまこさん、ひつじのくまこさん

(せ) へー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー

(か) うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー

(せ) うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー

(か) うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー

(か) もひんくわくわく、ひんくわくわく

(せ) うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー

(か) うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー

(せ) うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー

(か) うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー

(せ) うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー

(か) うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー

(せ) うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー

SE 純精

(せ) むだらー、

(か) うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー

(せ) うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー、うー

(か)あ…ん、向うの壁…

(スンスンと呟き聲)

(か)嘘、糖子出すやつたの…

(涙ぐみながら)

(は)えい…うひ…うひ…べ…

(か)ふらへ、男の癖…喉奥イキしきやつなんてね。とこつか、勝手にいくなんて許せな…わ

(右・密着)

(か)覗とこキシ…お仕置をこあざる♡

(track5 -----)

(正面・近)

(は)ひみつ…かなえ…まつ…今は…まだ

(か)うねり…黙つて…の通りこなせ

(は)さ…あ…やだ…壁…やだ…」れじや…前見えないよ

(か)」の程度で向を離つて…お楽しみは」れかうよ

SE 手錠をつかむ

(は)あ…ん…これ…手動かな…向ったのかな…

(か)何ひて、これ以上暴れられちゃ困るから、手錠をつかただけよ

(は)手錠…やだ…やだ…外して…外して…」れじや…めぬで…僕はかなえの奴隸じやないか

(か)ふらり、正直今は今からあなたを奴隸にしておいたけどね

(右・密着)

(か)せり…分からへ…私のからせ…せぬやのお尻に当たつてゐる

(鳥遣じ荒じ)

(は)やだ…やめ…やめてよかな…

(か)お尻の穴にヒクヒクやむとこで何を叫びてこらのかじらへ…

(か)あなたの体はもう私のからせの虜になつてしまふよ、このお尻の反応がいい淫拋よ

(は)ねえ…かなえ…ほんとに僕…限界なの。お願ひだから…これ以上は

(か)嫌なつお尻引も締めて、入れられなつよ…しなせよ

(か)入れられなかつたら今日は許してあげる

(は)そんなの…無理だよ

(か)じょいな、やつわからずつと、お尻の穴が私のちんぽが欲しくてたまらないって感じ
じだもん

(は)か、違う…僕はほんとに…そんなの…したく

SE 握入

(は)なつ…

(は)あつ…あ…が…ら…ら…つ…あ

(か)ふらり、嫌がる間にはずつぱり奥まで入つちやつたわね

(左・密着)

(は)つ…あ…いたい…いたいよ…かなえ…も…許して

(正面・密着)

(か)「んな」ちゃんぼ縫め付けておいて 良く言うわね。内心嬉しいぜ」

(は) そんな事…

(か) ああもういひやひひひひひひわな。」これはお仕置なの

かくはに黒一空が机の

SE リストン・普通

(は)あ、「あ、「あ、「あ、「うへ…ああ…ため…かなえ…とあ」で…んん」…とあ」で

(か)感じ始めた辺に何が止まつてよ

じゃない！

(か)ほりせり、我慢なんかせずに可愛い声出しなやー。

(せ)あんぐ...あんぐ...んぐぐ...ああ...んぐぐぐぐ...ああ...んぐぐ...ぐぐ

(か) 可愛い姫…でも、もつと凄いのがいるかな?

(は)なにゆつて

（は）つむか……な……りたり……かくも……おひやこ……あひぐれ……せせり……せせり

(は)「う…う…おお…だめ…」れ…かなえ…変な声が…おひ…出でやう

(か) かかって、ここによろこび声出しても

(か)ああ……すうじい……お尻の縛まり……それに……顔もすうかりアヘアへしちゃひてゐねよ

卷之三

(は) おひこーあひーいへーおおひー、「みんながーうーすみあせんうーすみあせんうー

(か)だめね、反省の色がまるで見えないわ。鬱とりじ、もうとにかく迷おひきへしなきやね

(ピストン停止)

(右・密着)

卷之三

（は）んえ（かなえ）…何（）言（）て

(か)勘違ひしないでね。殺すつてのは男としてのあなたの「」と云ふ

(か) 今から私は本気のリストンをする。それで、ほるも、あなたをイカせまくるの

(か) そしたらあなたはもう、男としての尊厳を失う。ある意味の「死」よ

(か)その後、あなたに待つてるのは女として、私の性奴隸としての人生よ

(は) や、やだれそんの…やだー絶対…やだー

(か) ない、相手で、抗つ事ね…私の「のせん」

SE ピストン・激つべ

(正面・発着)

(は) うぐあああー

(は) ああ…う…ああ…なう…」ね…わががここ…せん…わががここ

(は) なう…なう…」せん」持つてこ…のう…あうあう…やだ…」うなの…や
なの…う

(は) あああ…ああ…感ひやうつ

(は) み…う…あ…み…み…せ…せ…う…イクシ…イクシ…イクシ…イクシ…

(か) ない…私も 1 案出しあう…せ…」う… | 緒に」イクわよー

(は) おおお…ああ…う…あ…かなう…かなう…イク…イキ…

(は) かなえのかえ…イシシ…

SE 射精

(は) え…

(か) ふら…かう…こ…体が痙攣…めへつてわ

(腹こなうなこ腹)

(は) う…あ…う…は…う…あ…

(か) ね…ま…向を体…

(は) え…

(か)畠つたじんこよへ本番はまだまだいれかうだつて

SE 着信音

(正面・近)

(か)ふふっ、ピッタリのタイミングね。私が出てあげるから、あなたが話しなさい

(は)うん…わかった

(は)せじ…え、山下さん…へ、僕のしたのこやなり

(は)かなえから…頼まれたひでじひこひ

SE ピストン・激しく

(は)おひせおおーー?

(は)ひつ…おひ…おお…だ…大丈夫…今は…おひ…こひ…うひ…転ごじやひ

(い)からかなえは小声

(か)ふらっ、驚いたー実は…今日のひなた事を見越しひね…はなむかんの山下さん
に頼んだの

(か)はなむかんが詰したい事があるひてね

(は)そんな…勝手にひ…あひ…ぎひ…おお…ん…大丈夫…「めんね…いきなり…

(は)ひひひ…あひび…んうだつたね…僕からおねがいしたのひ…ひ…「めんね

(か)あひび…縛まつ…かくせぎユウギユウになつちやひ…私も凄い氣持ひひひ

(は)こや…なんでも…なつ…ひつああ…おお…んう…「めん…いよつと…体調が…良
くない

(は)ひつ…ひん…大丈夫…山下さんには迷惑…かけたく…なじからひー

(は)うんっ僕は……うう……おお……だ……い……じゅうべう……ああ……ああ……うう……

（か）ねえ…正直に言わなくていいの？

(か)今、生徒会室で生徒会長に犯されてますつて…お尻の穴はめはめられて…よがつりやつてますつて

(小声)

(か)なら、一いつ切あざぬ

(は)「うへー、うへー、」んなのおおーすゞつーイグツーイグイグつーイグツーいつがやう

(ピストン停止)

(は)あ、え? かなえ? どう? じく? もうひみつとで僕... イケたのに...

(か)何? はるき、イカしてほしかったの?

(は)ああうんいかしつせしかつた

(か)なら…」「トさんに聞かして

(は)へ?

(か)この子ねはるきに気があるの

(は)え、アハ……なの?

(か)ええ、生徒会選挙での応援演説で分かったの、あー」の子ははるきが好きなんだつて

(か) だから、Jの手に預けて欲しいの。僕は生徒会長の、主人様の性奴隸なんだって

(は) そんな事…いえないよ

(か) なら、Jの手に預けよお預け

(は) やだ…それは…やだ

(か) なら…分かるよね?

(少しの間)

(正面・密着)

(は) わかりました

(は) あ、山下さん…あんね。大丈夫、僕は大丈夫だよ

(は) それでね…僕からの話なんだけど

(ピストン再開)

(は) おひ…あひ…今ね…僕…違う…私ね…生徒会長に…犯されてるんだあ

(は) そりだよ…犯されてるの…それでね…私ねもう…ひひひ…おお…生徒会長にメロメロになつちやつたの

(は) だから…「めんね…私は山下さんと一緒にはなれないのじ

(は) 私は…生徒会長の…「主人様だけの…性奴隸だからああ

(は) ひひ…ひひ…おお…ひひ…ああこきもひこ…「主人様のおひこよせかひ…気持ちいい

(か) ふふ、もうすっかり虜ね

(か) それじゃあ山下さん、やつこひことだから…ちょっとなつ

(か)はねや、これでもう引き返せないけど、良かつたの?

(は)おつおつおつ…ああ…んん…ああ…い…いん…いんです…」主人様のちんぽがあ
れば他にはなにもおひおひ

(か)ふふ、いい子ね。それじゃあ……」まで頑張つた「褒美に……いかせてあげるー

（ま）（う）（め）……。おおむね（ま）（う）（め）……。おおむね（ま）（う）（め）……。

(か) それじゃあ私もイクわよ、ケツ穴引き締めて、私の精液受け取りなさいっ!

（は）はひつーわかりましたつー」主人様のおちんぽミルク…ケツ穴まん」でうけとぬま
すうう

(は)イツツツツ!

卷之三

(かなり息を乱して)

(は)ああ…しゅ“い…”主人様のおちんぽしゅ“いいい

(正面・中)

(か)あーあーれば少しやりすむかやーたかも

(声が痙攣してゐるイメージ)

(は)あぎつああああああ

四三

(か) 全身痙攣しちゃって……意識も……飛ぶじゃつてるわね」

(は) ひよせ……「主人様……おひそかに

(か) ふふっ、堕ちた世の女も可愛い。ほんとに……あなたは最高よ

(か) うむ